

# 2024（令和6）年度 関西高等学校・中学校ゴルフ選手権大会

## 《競 技 規 則》（ウエスト・イースト共通）

主 催 関西高等学校・中学校ゴルフ連盟

・期 日 2024（令和6）年6月29日（土）、30日（日）

・場 所 グランベール京都ゴルフ倶楽部

### 競 技 の 条 件

#### 1. ゴルフ規則

・日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

#### 2. 競技委員会の裁定

・競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

#### 3. 特定の用具の使用制限

a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。

b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。

c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。

d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G-6』を適用する。

・競技者は競技委員会で指定された場所以外では、いかなる移動用の機器にも乗ってはならない。

・道具や携帯品を乗用カートに積むことができる。

#### 4. 競技終了時点

・本競技は、競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

#### 5. ホールとホールの間での練習の禁止：『規則 5.5b』は次のように修正される：

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、

・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

#### 6. プレーの中断と再開

・プレーの中断については、『規則 5.7a, b, c, d』に従って処置すること。

#### 7. キャディ

・正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。

#### 8. 競技の短縮

・委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球は、アウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭又は白線をもってその限界を標示し、プレー禁止の修理地である。プレーヤーの球がその区域内にある場合には、プレーヤーは規則 16.1f による救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は一般の罰。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもってその限界を標示し、杭と線を併用する場合は線が境界を標示する。
4. 人工の表面を持つ道路及びこれらの側溝または排水溝、あるいは排水溝や樹木の支柱、マンホール、階段などの人工の設備類は全て動かさない障害物とみなし、規則 16.1 を適用する。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の人工の表面を持つ軌道（一部 2 本）は、全幅をもってカート道路とみなす。プレーヤーの球がこのカート道の上にある場合には、競技者はゴルフ規則 16.1f の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は一般の罰。
7. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、ニアレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールの違反の罰は一般の罰。
8. プレーのペースについて：先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。
  - ① 9 ホールのプレー所要時間が 2 時間 30 分以上
  - ② 且つ、先行組より 15 分以上遅れた場合  
上記違反は、その組全員に 1 打罰とする。（2 回目 2 打罰）委員会が特別に認めた場合は除く。  
また、特別な事情もないのに遅れた場合ストロークに要する許容時間を個別に計測をする。
  - ③ ストロークに要する許容時間  
原則：40 秒（ただし、ティーイングエリア・第 2 打地点・パッティンググリーンの上で最初にプレーする者のショットの許容時間は 50 秒とする。）
  - ④ 罰則  
注意 1 回目 - 警告、2 回目 - 1 打罰、3 回目 - 更に 2 打罰、4 回目 - 競技失格とする。

## 大会注意事項

1. 駐車場でのウォーミングアップ（素振り・ランニング・縄跳び・ストレッチなど）は、他の利用者の通行・駐車のためとなり、周囲に危険が及ぶ場合がありますので禁止します。
2. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
3. 参加者は、各自スタート時間の30分前までに大会受付を行うこと。
4. ハーフターンで休憩をとります。大会当日は軽食を用意していますので、ハーフターンチェック後にパーティ単位で大会本部にて軽食を受け取ってください。
5. 大会当日のコースでの練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用すること。スタート前の練習は、1人1コイン（24球/429円）を限度とし、9ホール終了後の打球練習は禁止する。事故防止の観点から、打球練習場での使用クラブはアイアンのみとする。なお、アプローチ練習場（バンカーも含む）の使用は不可とする。
6. 各自のキャディバッグは、クラブハウス外側を通行し、自身でバッグスタンドまで運ぶこと。また、カートへの積み下ろしも選手自身が行うこと。積み込みの際には、ベルトを締めて、しっかりとキャディバッグを固定してください。
7. スタート時刻15分前には必ずティーイングエリア周辺で待機していること。
8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられることがある。
9. ラウンド中（スタートから18ホール終了するまで）、競技者は部外者を近づけないよう十分留意すること。これを怠ると、ゴルフ規則10.2aにより罰せられることがある。  
なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
10. 競技規則（競技の条件・ローカルルール）を、ラウンド中は必ず携帯すること。また、目土袋、スコップ、グリーンフォークは必ず携帯し、目土（ディボットの補修）、グリーン上のピッチマークの修復を励行すること。
11. 練習ラウンドでは1球プレーを厳守すること。また、公式練習日以外の日に練習ラウンドを行う場合、営業日のティーマーク使用を遵守すること。
12. 練習ラウンド後のパッティング練習は、プレー終了後30分間程度を目安とし、グリーン使用の是非については、必ずキャディマスター室に確認をしてください。
13. 服装については、日本高等学校・中学校ゴルフ連盟のユニフォーム規定ならびにガイドラインを熟読し、規程を遵守すること。違反者（大会競技委員会の指示に従わない場合など）は、大会出場を認めない場合があります。（大会当日・公式練習日）
14. 大会を欠場する場合は、必ず所属する府県の事務局に連絡すること。公式練習のキャンセルならびに大会当日の欠場の場合はコース [TEL：0771-82-2166] に連絡してください。

以上 大会競技委員長